

# \*\*\*\*\*

# Femtet2019.0.2 更新履歴

# \*\*\*\*\*

#

# [A] : 機能追加

# [M] : 機能変更

# [B] : バグ修正

=====

A Watt 定常解析でボディ属性同士の熱流量収支を csv ファイルとして出力する機能を追加  
A Bernoulli 流入、流出、流入/流出境界条件上のメッシュが粗い場合、エラーで停止するようにした  
A Bernoulli 結果表示に圧力(全圧)を追加、従来の圧力は圧力(静圧)に変更  
A Parametric 自動作成される空気ボディを出力対象として指定できるようにした

=====

M Luvens N-T 特性計算機能の精度アップ  
M Luvens N-T, I-T 特性計算機能を 6 相交流電源に対応させた  
M Luvens E5000Luvens 内部エラー時にエラー内容を表示するようにした  
M Luvens 着磁解析の材料入力パラメータ拡張

=====

B モデラ 旧バージョンのファイルを開く機能でモデルを開いたときにモデルが表示されない不具合を修正  
B モデラ 多層モデルで半透明描画にした場合、描画がおかしくなる不具合を修正  
B モデラ 直線作図時の垂線、平行線、接線スナップが動作しない不具合を修正  
B モデラ 辺上の点スナップで、交線(交差)カーブ上でエラーダイアログが頻繁に表示される現象を改善した  
B モデラ OS の DPI スケールを拡大した場合に、作図ダイアログのコントロール位置がおかしくなる不具合を修正  
B 結果表示 ユーザー定義フィールドの積分でフィールド値の計算に失敗のエラーが出る不具合を修正  
B 結果表示 積分結果の横軸がモードのグラフで、横軸の値が周波数などの場合に対応できていない不具合を修正  
B 結果表示 ブラックボックス DB を含む結果でボディのハイライト・選択ができない不具合を修正  
B 結果表示 四角形要素の辺積分結果と三角柱要素の辺積分、面積分結果がおかしい不具合を修正  
B 結果表示 グラフ設定で始点・終点を画面上で選択時に画面が真っ白になる不具合を修正

- B 結果表示      ボディのメッシュが表示されない不具合を修正
- B 結果表示      特定の成分のコンター図で対称モデルの全体モデル表示ができない不具合を修正
- B 結果表示      磁場過渡解析でのパーミアンス係数の結果表示異常を修正
- B 結果表示      ドーナツ形状の面から流線が描画できない不具合を修正
- B 結果表示      お気に入り結果表示設定を反映時にコンターやベクトルが描画されない不具合を修正
- B 結果表示      円弧上のグラフで異常終了する不具合を修正
- B 結果表示      半円状の面から流線を描画するときに流線が面全体に分布しない不具合を修正
- B 結果表示      変位図の断面図で一部の要素が異常な形状で表示される不具合を修正
- B Galileo        材料切り替えの設定が不足している場合に「不正な処理」で終了する不具合を修正
- B Galileo        大変形オフ/大ひずみオフの接触解析で減速処理の場合に収束判定が打ち切られる不具合を修正
- B Luvens         外部回路で3相交流電源素子が2つ以上存在すると、正常にエラーになる不具合を修正
- B Luvens         着磁解析、着磁結果引用解析で着磁対象ボディが複数ある場合にエラーが出る不具合を修正
- B Luvens         3相交流電圧源で計算時に結果の回路電圧降下量がおかしい不具合を修正
- B Luvens         着磁解析で着磁率曲線よりも初磁化特性のBH曲線の方が定義範囲が狭いとエラーになる不具合を修正
- B Luvens         外部回路で電源がY結線の3相交流電流源でFEMコイルがΔ接続の場合にエラーで計算できない不具合を修正
- B Luvens         Luvens 定常解析でエラーになる不具合を修正
- B Bernoulli      自然流入境界と固体壁境界が接する点で圧力が異常値を示す不具合を修正
- B Bernoulli      自然流入境界使用時の収束性を向上
- B Bernoulli      圧力流入境界使用時の収束性を向上
- B Bernoulli      残差の単位が間違っていたので修正
- B Bernoulli      固体部にシートボディを含む場合に計算に失敗するバグを修正
- B Pythagoras     音波解析の解放境界の自動設定で、解放境界に包含されるボディがある時にエラーとなる不具合を修正

=====